

今後の食品衛生に果たすHACCPの役割

GFSIと食品安全マネジメントシステム認証プログラム

2021年9月9日(木)

湯川食品科学技術士事務所

所長 湯川剛一郎

技術士(農業部門(食品化学), 総合技術監理部門)

FSSC 22000日本代理人

1. GFSIとは

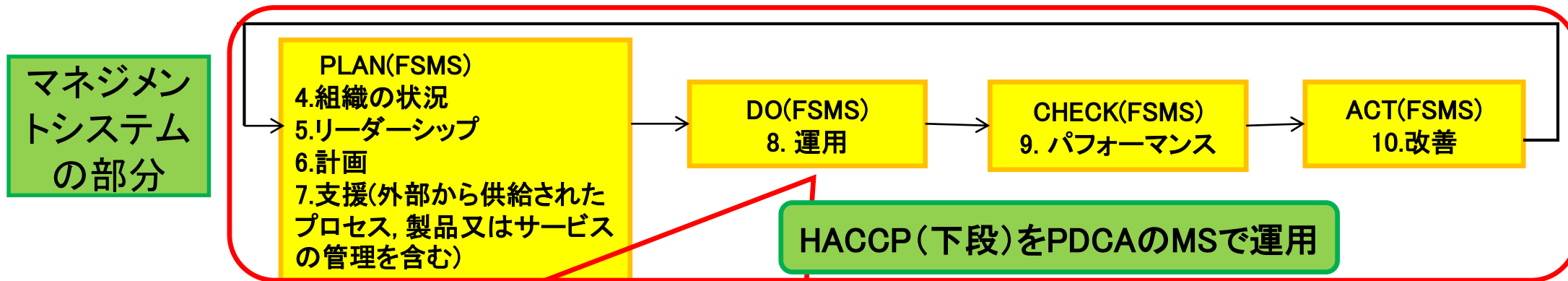
- 世界食品安全イニシャチブ（Global Food Safety Initiative：以下，「GFSI」）は，The Consumer Goods Forum（以下，「TCGF」）傘下の食品安全の推進母体である。
- GFSIの主な構成員は，世界的にビジネスを行っている大手小売り，食品製造業等であり，日本からはイオンが理事構成員となっている。
- GFSIは目標の一つに，「食品の安全性に関する管理と保証を提供する多くのシステムとプロセスは効率的であり，不必要に重複していない」ことを掲げており，食品安全認証スキームの運営，要求事項等を審査し，自らのガイダンス文書に適合するスキームを承認している。

GFSIによるスキーム承認

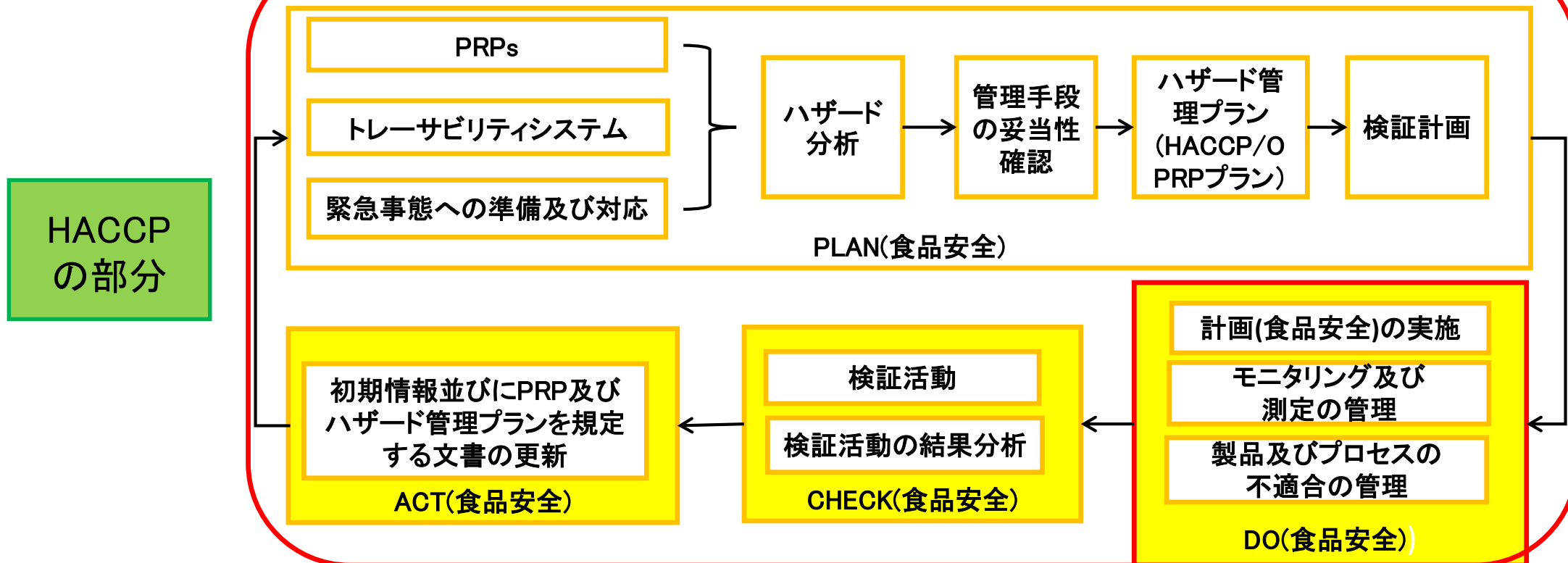
- 承認要件は、専門家及びメンバーの合意により構築され、ISOやCodex Alimentarius等の国際的に認められた規格に基づいている。
- 取り組みは、GFSIに参加している流通業のうち特に影響力のある欧米8社の小売企業（Carrefour, Tesco, Metro, Migros, Ahold, Wal-Mart, Delhaize及びICA）が、GFSIが承認したいいずれかのスキームによる認証を取得していれば、8社が共通的に受け入れることにより、製造業者側の認証の重複によるコスト増大を避けようとするところから始まった。
- スキーム承認の要件は、食品安全のトレンドを取り入れ、最新の状態を保つため、世界中の食品安全の専門家からのインプットにより頻繁に更新されている。

2. ISO22000とHACCPの関係

組織の計画及び管理



食品安全に係るオペレーションの計画及び管理



資料:ISO
22000: 2018
Fig. 1を修正

3. FSSC 22000

- 食品安全認証財団(The Foundation of Food Safety Certification:以下「財団」という。)は、オランダの財団であり2004年に設立。
- 財団ではGFSIの動きに対応するため、ISO 22000と食品製造に関する一般的衛生管理の基準である英国規格協会(以下、「BSI」)のPAS 220「食品製造における食品安全のための前提条件プログラム」を組み合わせたスキームFSSC 22000を2009年に開発。
 - GFSIは、同年このスキームを承認。
- 財団は、独立した非営利法人であり、FSSC 22000認証スキームの法的な所有者でもある。
 - ビジョン(未来像):「増大する世界の人口は、社会や環境に責任を取れる方法で生産された、手頃な価格の、安全で良質の製品を必要としている」
 - ミッション(使命):「消費者向け製品を製造する産業に対し、信頼できるブランド保証の基盤を提供する」

4. GFSI, ISO22000及びFSSCの関係年表

年次	GFSI	ISO	FSSC 22000
2001	Benchmarking Requirements Ver. 1	ISO 22000検討開始	
2002	Ver. 2		
2003	GFSIに承認されたいずれのスキームでも受け入れる。		
2004	Ver. 4		財団設立
2005	8つの流通業者からなるボードの発足：TESCO, Walmart, METRO, Carrefour, MIGROS, Ahold, Loblaws, DALHAIZE	ISO 22000:2005発行	GFSIの動きに合わせ、ISO やFSSCの活動が活発化
2006	初の技術WGの開催		
2007	7つの流通業者がGFSIに承認された承認プログラムを受け入れる。 TESCO, Walmart, METRO, Carrefour, MIGROS, Ahold, DALHAIZE Ver. 5	ISO/TS 22003:2007発行	
2008	Global Market Programへの取り組み開始		(BSI/PAS 220発行)
2009		ISO/TS 22002-1(食品製造)発行	
2010	TCGFがIAFのメンバー入り		ISO 22000:2005とBSI/PAS 220:2008の組合せによるFSSC 22000 Ver. 1を公表 ・腐敗しやすい動物性製品/・腐敗しやすい植物性製品/・常温で長期保存可能な製品/・(生)化学製品(製造活動に付随する輸送保管を含む。) GFSI承認
2011	Ver. 6 GFSIがOIEのオブザーバーに 食品製造のためのGlobal Market Program公表	ISO/TS 22002-3(農業)発行	Ver. 2公表 容器包装分野拡張 C 動物性加工品/D 植物性製品の調製/E 動物性・植物性加工品/L 生化学製品/M 容器包装 (BSI/PAS 223発行)

2012	日本, メキシコLG発足 一次生産のためのGlobal Market Program公表		
2013	中国, アメリカカナダLG発足	ISO/TS 22002-2(ケータリング)発行 ISO/TS 22002-4(容器包装)発行 ISO/TS 22003:2013発行	GFSI承認(Ver. 2), Ver. 3公表 C 腐敗しやすい動物性製品/D 腐敗しやすい植物性製品/E 常温で長期間保存可能な製品/L (生)化学製品/M 容器包装 引用文書PAS 220をISO/TS 22002-1に変更
2014	食品ビジネスへのGFSIの影響を確認, TCGFがCodexのオブザーバーに		Ver. 3.1公表 飼料分野拡張
2015	技術的同等性のプロセス導入(China HACCPの同等性確認) 南アメリカLG発足		Ver. 3.2公表 FSSC 22000-Q開発, 畜産分野拡張 引用文書PAS 223をISO/TS 22002-4に変更
2016	G2B(政府とビジネス) Meeting開始	ISO/TS 22002-6(飼料生産)発行	
2017	Ver. 7, 全てのサプライチェーンをカバー, 新たな 透明性, 独立性のプロセス 導入, ヨーロッパLGの発足		FSSC Global Market Program公表, Ver. 4公表 食品偽装対策として非通知監査の導入, Ver. 4.1 公表 CBの公正性等の強化, 審査員の力量要件強化
2018	審査員への力量試験の導入	ISO 22000:2018発行	
2019	オーストラリア・ニュージーランドLG発足, GFSI承認付認証の価値を確認, ISO-CASCOのリエゾンメンバーに	ISO/TS 22002-5(輸送保管)発行	Ver. 5公表 ISO 22000:2018の採用 A 畜産・水産養殖/C 動物性・植物性加工品/D 飼料・ペットフード/E ケータリング/F 小売・卸売/G 輸送・保管/I 容器包装/K 生化学製品
2020	Ver. 2020, 食品安全文化 , 衛生デザインを包含 審査員への 力量試験の廃止	GFSIのスキームへの要求に合わせ, スキームも運営, 要求事項を改訂	Ver. 5 GFSIs承認 FSSC Development Program公表 Ver. 5.1 公表 Guidance Document: Food Safety Culture 公表 引用文書NEN/NTA8069:2016をISO/TS 22002-5に変更 審査報告書, 審査員のポータルへの登録
2021	審査員登録制度 に関するPublic Consultation	A Practical Guide ISO 22000:2018発行	FSSC DP Catering及びRetail公表 FSSC 22000 ISO 23412 Addendum公表 FSSCがIAFのメンバー入り

FSSC 22000の適用範囲及び基準文書

カテゴリ	サブ カテゴリ	説明	基準文書
A	A I	肉/乳/卵/蜂蜜のための畜産	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-3:2011, FSSC 22000 追加要求事項
	A II	魚及び海産物の養殖	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-3:2011, FSSC 22000 追加要求事項
C	C I	腐敗しやすい動物性製品の加工	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-1:2009, FSSC 22000 追加要求事項
	C II	腐敗しやすい植物性製品の加工	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-1:2009, FSSC 22000 追加要求事項
	C III	傷みやすい動物性及び植物性製品の加工(混合製品)	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-1:2009, FSSC 22000 追加要求事項
	C IV	常温保存製品の加工	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-1:2009, FSSC 22000 追加要求事項
D	D I	飼料の製造	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-6:2016, FSSC 22000 追加要求事項
	D IIa	ペットフードの製造(犬・猫専用)	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-1:2009, FSSC 22000 追加要求事項
	D IIb	ペットフードの製造(犬・猫以外のペット用)	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-6:2016, FSSC 22000 追加要求事項
E	E I	ケータリング	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-2:2013, FSSC 22000 追加要求事項
F	F I	小売/卸売	ISO 22000:2018, BSI/PAS 221:2013, FSSC 22000 追加要求事項
G	G I	傷みやすい食品及び飼料の輸送及び保管サービスの提供	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-5:2019, FSSC 22000 追加要求事項
	G II	常温保存食品及び飼料の輸送及び保管サービスの提供	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-5:2019, FSSC 22000 追加要求事項
I	I	食品包装及び包装材の製造	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-4:2013, FSSC 22000 追加要求事項
K	K	生化学製品の製造	ISO 22000:2018, ISO/TS 22002-1:2009, FSSC 22000 追加要求事項

FSSC 22000の要求事項は、ISO 22000, ISO 22002シリーズなどISO規格を基本としている。

FSSC 22000のカテゴリー別認証数

カテゴリ	サブ カテゴリ	説明	世界	日本
全体			26316	2802
A	A I	肉/乳/卵/蜂蜜のための畜産	27	0
	A II	魚及び海産物の養殖	0	0
C	C I	腐敗しやすい動物性製品の加工	4103	540
	C II	腐敗しやすい植物性製品の加工	2569	454
	C III	傷みやすい動物性及び植物性製品の加工(混合製品)	1894	528
	C IV	常温保存製品の加工	14594	1674
D	D I	飼料の製造	147	6
	D IIa	ペットフードの製造(犬・猫専用)	161	1
	D IIb	ペットフードの製造(犬・猫以外のペット用)	35	3
E	E I	ケータリング	43	3
F	F I	小売/卸売	127	5
G	G I	傷みやすい食品及び飼料の輸送及び保管サービスの提供	185	5
	G II	常温保存食品及び飼料の輸送及び保管サービスの提供	227	2
I	I	食品包装及び包装材の製造	3964	249
K	K	生化学製品の製造	3248	223
		2021年9月8日現在		

中国: 3099

5. GFSIの狙い

- GFSIの狙いは、各企業が行っていたサプライヤー評価のための二社監査の外注化。
- その一環として、サプライヤー評価のための情報としてGFSI承認スキームの認証報告書の活用を目指している。
- 大手の小売り、メーカーと取引を行うにはGFSI承認の認証スキームによる認証が必要。
- サプライヤーは、今後、食品安全の取り組みに関する情報が公開されることで、取引先からの選択圧力にさらされることになる可能性。

各スキームHPに掲載されている情報

SEARCH >

✖ Remove all filters

Japan ✖

FSSC 22000 ✖

FSSC 22000

Found 2689 Certified Organizations

EXPORT LIST >

VIEW SUSPENDED >

VIEW MAP >

Organization	City	Country	Certificate Status	Valid until
ACE BAKERY Co., Ltd.	Komaki-shi	Japan	Valid	03-10-2023
ACE PACK CO.,LTD. MIE TSU PLANT	TSU-CITY,	Japan	Valid	21-03-2022
ACECOOK CO., LTD. Hyogo Plant	Tatsuno-shi	Japan	Valid	08-10-2023
ACECOOK CO., LTD. Kansai-Takino Plant	Kato-shi	Japan	Valid	08-10-2023
ACECOOK CO., LTD. Tokyo Plant	Kawagoe-shi	Japan	Valid	08-10-2023
ADEKA CORPORATION AKASHI FACTORY	KAKO-GUN,	Japan	Valid	17-04-2023
ADEKA CORPORATION KASHIMA PLANT FOODS PRODUCTION DEPARTMENT	KAMISU-SHI,	Japan	Valid	15-12-2023
ADEKA CORPORATION KASHIMA PLANT-WEST CM FACTORY / CM OFFICE / MAIN OFFICE	KAMISU-SHI,	Japan	Valid	15-12-2023
ADEKA FINE FOODS CORPORATION	Sakaiminato-shi	Japan	Valid	03-04-2022
AGC Inc. Kashima Plant	Kamisui-City	Japan	Valid	19-04-2024
AGF KANTO, INC.	Ota-shi	Japan	Valid	30-06-2022
AGRIATE Co., Ltd.	Kyoto-shi	Japan	Valid	28-10-2023

FSSCは、当面、審査評価を公表する予定

FSSCは、当面、審査評価を公表する予定はないとしているが…

SQF

SQFは、HPで認証された組織を公表している。組織名と合わせExcellent, Good, Compliesなどのratingについても公表している。

BRC

BRCは、HPで認証された組織を公表している。組織名と合わせAA+からNo Gradeまで11のGradeについても公表している。



□ 連絡先

➤ 湯川食品科学技術士事務所

➤ 所長 湯川剛一郎

公益社団法人日本技術士会会員